

縦に長いキューブ型のデザインで、狭いキッチンにもすっきり置ける
5.5合炊きタイプで業界最小の設置面積を実現

『キューブ型マイコンジャー炊飯器』

ECサイトやホームセンターなどで4月中旬から新発売

株式会社山善（本社：大阪市西区、代表取締役社長：岸田貢司）は、縦に長いキューブ型のデザインを採用し、5.5合炊きタイプで設置面積が業界最小※1となる『キューブ型マイコンジャー炊飯器』を開発しました。2025年4月中旬から、当社が運営するインターネット通販サイト「山善ビズコム」やECモール「くらしのeショップ」、並びに全国のホームセンターなどで発売いたします。



『キューブ型マイコンジャー炊飯器』は、5.5合炊きタイプながらも約幅21×奥行25×高さ27cmのコンパクトサイズで、スペースに限りがあるキッチンでも場所を取らず、すっきりと置くことができる炊飯器です。また、縦に長い厚釜を採用したことにより、上から下まで満遍なく火を通すために、ヒーターを厚釜の底を包み込むように配置。従来品と変わらず、お米をふっくらと美味しく炊き上げます。

さらに、摂氏40度から85度までの間を5度単位で設定ができ、ローストビーフなどが作れる「低温調理モード」や、炊き込みご飯の後など内釜のにおい残りが気になる際に役立つ「クリーンモード」を搭載しています。また、「省エネモード」も搭載し、「省エネ達成率※2」107%を実現しています。

当社の「キューブ型炊飯器シリーズ」は、トースターや電子レンジなどのキッチン家電と並べてもお洒落な「キューブ型」の“インテリア風炊飯器”です。第1弾の4合炊きタイプは2024年8月の発売以来、大変ご好評をいただいています。第2弾となる『キューブ型マイコンジャー炊飯器』は3～5人の家族に最適な5.5合炊きタイプで、第1弾同様コンパクトなサイズ感とデザイン性を兼ね備えています。

※1:国内マイコンジャー炊飯器5.5合炊きタイプにおいて（2025年2月末現在 当社調べ）

※2: 省エネ法・特定機器「ジャー炊飯器」測定方法から年間消費電力量（kWh/年）を算出し、2008年度基準に対する達成率を示しています。%の数値が大きいくほど、省エネ性が優れています。

<商品特長>

1. 狭いキッチンでもすっきり置ける縦に長いキューブ型のデザイン

縦に長いキューブ型のデザインを採用し、5.5合炊きタイプで設置面積が業界最小サイズ※1となる炊飯器です。約幅21×奥行25×高さ27cmのコンパクトサイズで、スペースに限りがあるキッチンでも場所を取らず、すっきりと置くことができます。

キューブ型のデザインにより他のキッチン家電と並べてもお洒落な、“インテリア風炊飯器”です。



2. 縦に長い厚釜でも従来品と変わらないお米の美味しさを実現

縦長のキューブ型デザインを実現するため、縦に長い厚釜を採用しました。上から下まで満遍なく火を通すために、ヒーターを厚釜の底を包み込むように配置し、釜の厚さを蓄熱性の高い3.0ミリメートルにすることで、従来品と変わらず、お米をふっくらと美味しく炊き上げます。



3. 「調理」や「におい」に役立つモードを搭載

「低温調理モード」では、摂氏40度から85度までの間を5度単位で設定することができ、材料を入れて温度と時間を設定するだけでローストビーフなどのおかずが簡単に調理できます。「クリーンモード」では、炊き込みご飯の後などにおいが気になる場合に、内釜のにおい残りを抑えます。

さらに、「省エネモード」も搭載し、「省エネ達成率※2」107%を実現しています。



<商品概要>

商品名・品番	キューブ型マイコンジャー炊飯器 YJS-CM102
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	615W
寸法(約)	幅210×奥行246×高さ268mm
質量(約)	3.9kg
コード長(約)	1.0m
最大炊飯容量(白米)	1L(5.5合)
方式	マイコン
販売価格	オープン
商品紹介動画	https://book.yamazen.co.jp/product/detail/100009142

今後も、パーパス「ともに、未来を切拓く」のもと、世界のものづくりと豊かなくらしをリードしてまいります。

※ ニュースリリースの内容は発表時のものです。

閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。